



サイエンス・カフェ

cience Café

サイエンス・カフェとは？
(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンス・カフェ』を開催しています。

一般の方々が、科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に拡がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。

第8回 サイエンス・カフェ @九工大情報工学部

●日時：2012年 6月1日 (金)
18:00~19:30

●場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
福利施設2階喫茶 飯塚市川津 680-4

●テーマ：『管楽器の発音メカニズム
とシミュレーション』

●ゲスト：高橋 公也 氏

(情報工学研究院
機械情報工学研究系
教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要 (定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

ゲスト紹介



たかはし きん や

高橋 公也 氏

情報工学研究院
機械情報工学研究系
教授

管楽器は身近な存在ではあるが、どうして鳴るのかと聞かれたときに答えに窮する。また、楽器を演奏できるようになるためにはかなりの修練が必要であり、初心者がどうして旨く吹けないかを科学的に説明することは難しい。

実は、管楽器の発音メカニズムは、現代科学によっても完全に理解されているわけではない。なぜなら、音響、流体、非線形力学等におけるさまざまな問題を解決する必要があるからである。

講演では、現在どの程度まで管楽器の発音メカニズムが解明され、また、シミュレーションによってどの程度まで楽器の発振状態や楽音が再現可能かについて紹介する。

